

# KENWOOD

## CAX-BT10

Bluetooth®搭載FMトランスミッター 4ch

## 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

<p><b>株式会社 JVCケンウッド</b></p>
<p><b>Bluetooth®</b></p>
<p><b>製造番号</b></p> <p>•お買い上げの商品本体に表示されている8ケタの製造番号をお確かめのうえ、ご記入ください。</p>
<p><b>My-Kenwood(ユーザー登録)のご案内</b></p> <p>お買い上げいただきました製品を「登録」していただくと、ご使用いただいている製品のサポート情報のほかに、関連製品情報やイベント情報などをご案内いたします。下記ウェブサイトで会員規約をご確認になり、My-Kenwoodをご利用ください。https://jp.my-kenwood.com</p>

© 2018 JVCKENWOOD Corporation B5A-2767-00

### 保証とアフターサービス

#### 保証について

- 保証**　この製品には、保証書を添付していません。保証は、本書とお買い上げ日を証明できるものの提示が必要です。領収書などを大切に保管してください。
- 保証期間**　お買い上げの日より6カ月です。一部の消耗品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。

#### 補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

#### 修理に関するご相談は

修理などアフターサービスについては、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

<p><b>お客様の個人情報のお取り扱いについて</b></p> <p>ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。 ・お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。 ・お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。 ・次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。 1.上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合、当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。 2.法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。 ・お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。</p>
--

<p>ご相談や修理は</p>
<p>製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。</p>
<p>お買い物相談や製品についての全般的なご相談</p> <p>JVCケンウッドカスタマーサポートセンター</p>
<p>固定電話からはフリーダイヤル …… 0120-2727-87  携帯電話、PHSからはナビダイヤル …… 0570-010-114  一部のIP電話 045-450-8950 FAX 045-450-2308</p> <p>受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00  土曜 9:30～12:00、13:00～17:30  (日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)</p> <p>〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12</p>

<p><b>株式会社 JVCケンウッド</b></p>
<p>〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12</p>

### 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

	<b>警告</b> 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 警告

-  **本機をDC12V/DC24V車以外で使用しない** 火災や故障の原因となります。 **エアバックの動作を妨げる場所には、本機や接続機器を絶対に置かない** エアバックが誤動作し、死亡事故の原因となります。 **視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所に本機や接続機器を置かない** 事故やケガの原因となります。 **運転中は走行中に本機や接続機器を操作しない** 必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。交通事故の原因となります。 **音量は、車外の音が聞こえない音量で使用しない** 車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。 **本機内部に異物を入れない** 金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。 **シガーソケットへの差し込みが極端に緩い、または固い場合には使用しない** 本機のシガープラグが車種によっては(特に輸入車など)シガーソケットのサイズに適合しない場合があり、感電、ショート、発火の原因となります。 **故障や異常な状態のまま使用しない** 万一、故障や異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの当社サービス窓口にご相談ください。そのまま使用続けると、火災や感電、故障の原因となります。

### 注意

-  **本機を車載用以外で使用しない** 指定の電圧以外の電源で使用すると、発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。 **直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所で使用、保管をしない** 本機の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。 **高温、高湿になる場所、車内に放置しない** 熱による変形や破損の原因となります。 **本機を投げたり、衝撃を与えない** 事故、ケガ、故障の原因となります。 **本機を踏みつけたりするような危険性がある場所に放置しない** ケガや事故の原因になります。 **本機に重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない** 発熱、発火、故障の原因となります。 **使用中または使用直後は、金属部にさわらない** 本機の使用中美または使用直後は金属部分が熱くなっていることがあります。

### 使用上のご注意

- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが本機の電波の影響を受ける恐れがあります。
- 本機の可動部へ指などのほさみごみにご注意ください。
- 車種や本機とアンテナの位置関係などによりFM電波の受信感度低下やノイズが発生する場合があります。
- 本機に金属を近づけると、FM電波送信の妨げになります。
- 音楽再生中、接続されている機器をポケットやカバンの中に入れますと電波が遮断され、音が途切れる場合があります。
- 電源ボタンを押しても起動しないほど電池を消耗した機器は充電できません。 ※充電対象機器の電池切れを待たず、早めに充電してください。
- 充電対象機器のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより充電ができない場合があります。
- 卓上ホルダーやUSBハブには接続しないでください。直接、充電対象機器に接続してお使いください。
- 本機のUSB電源ポートでは、データの送受信はできません。
- 電話帳など、充電対象機器に登録したメモリーは必ず控えを取ってからご使用ください。
- 本機は必ず車のエンジンをかけた状態でご使用ください。エンジンがかかっていないときに本機の使用を続けると、バッテリーが消耗します。
- 車のキーを抜いてもシガーソケットの電源がオフにならない車種は、「[バッテリー上がり]」のおそれがありますので、降車時に本機をシガーソケットから抜いてください。
- 本機が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

	<b>注意</b> (しなければならない)の内容です。
	<b>禁止</b> (してはいけない)の内容です。
	<b>実行</b> (かならず行なっていただく)の内容です。

	<b>雷が鳴り出したら、本機や充電対象機器に触れない</b> 落雷による感電の原因となります。
	<b>分解・修理および改造はしない</b> 分解・修理改造は絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。
	<b>本機を水につけたり、濡らさない</b> 水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でさわらないでください。感電、発熱、発火の原因となります。
	<b>シガープラグは確実に差し込む</b> 確実に差し込めない場合、接触不良により火災、感電の原因となります。
	<b>幼児、子供の手の届かない場所で使用、保管する</b> 誤って小物部品を飲み込む恐れがあります。 万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
	<b>ヒューズは、必ず規定容量品を使用する</b> 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

	<b>コネクタの扱いに注意する</b> コネクタを傷つける、無理な力を加える、加工する、重い物をのせる、熱源に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。
	<b>使用する前に、シガーソケットの中にタバコのカスやほこりがないか確認する</b> 異物などがありますと、通電不良を起こしたり、発熱、火災、ケガの原因となります。
	<b>使用する前に、各接続部を確認する</b> ホコリなどの付着がある場合やコネクタ部、接続端子などが変形・破損した場合は、使用をおやめください。ショート、火災の原因となります。
	<b>充電対象機器の充電池は必ず装着した状態で充電する</b> はずした状態で充電すると、充電対象機器を破損させる場合があります。
	<b>エンジンをかけた状態でシガーソケットに挿入する。また、エンジンを切る前にシガーソケットから抜く</b> バッテリーの消耗や、故障の原因となります。
	<b>使用しない時は必ず、すべての接続箇所を取りはずし、安全な場所に保管する</b> 火災、感電、故障、事故の原因となります。
	<b>お手入れの際は、本機をシガーソケットから抜く</b> 感電やけが、故障の原因となることがあります。

### 電波について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。 -分解/改造すること -本機の証明表示(㊿)を改変すること

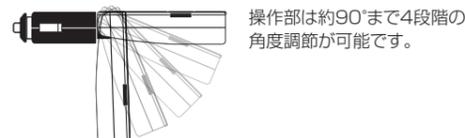
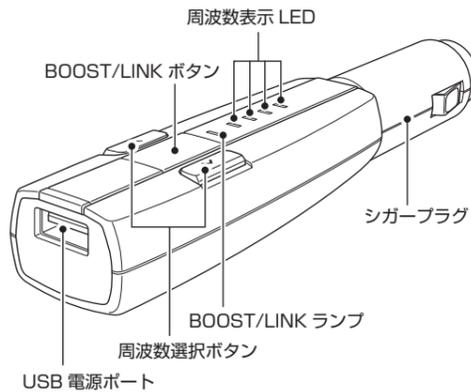
	2.4: 2.4GHz帯を使用する無線機器です。 FH: FH-SS変調方式を表します。 1: 電波と干渉距離は10mです。  : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。	
---	---	--

本機の使用周波数帯 (2.4GHz) では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。
•本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。
そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

### 商標

Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

## 各部名称



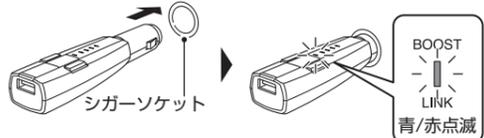
操作部は約90°まで4段階の角度調節が可能です。

## 使いかた(ペアリングする)

◆**ペアリング・接続する** 初めてご使用の際には、本機と接続機器(スマートフォン・タブレットなど)を、それぞれ接続相手としてペアリングする必要があります。

### 1 本機をシガーソケットに接続する(電源ON)

本機に電源スイッチはありません。エンジンをかけてから、シガーソケットに接続した時点で電源がONになり、常にFM電波を送信しています。



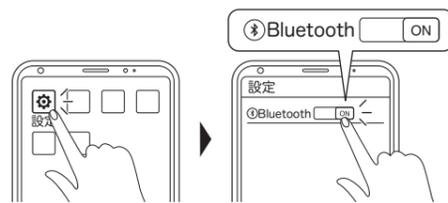
シガーソケットに接続して電源がONになると、BOOST/LINKランプが交互に青と赤の点滅を繰り返し、**ペアリングモード**になります。  
 ・スマートフォンなどの接続機器を本機から1m以内に近づけ、途中で障害となる物が無いことを確認してください。

※ペアリング完了後、自動的に接続して音楽を再生します。  
 カーFMラジオの音量にご注意ください。  
 (接続機器によっては再生を開始しない機種もあります。)

3分以内でペアリングが完了できない場合、ペアリングモードは自動で解除され、BOOST/LINKランプが2秒間隔で青く点滅します。再度ペアリングを行う場合は、本機のBOOST/LINKボタンを約3秒間押しすると、ペアリングモードになります。

### 2 接続機器のBluetooth設定をONにする

スマートフォンなどの接続機器側で確認しながら、Bluetooth設定を行います。

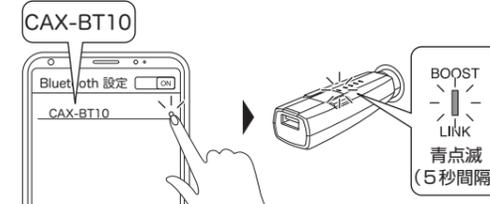


#### 操作方法の例

- ・ホーム画面→「設定」→「Bluetooth」→BluetoothをONにする
- ・ホーム画面→「設定」→「無線とネットワーク」→「Bluetooth」→BluetoothをONにする
- ・ホーム画面→「設定」→「その他の設定」→「Bluetooth」→BluetoothをONにする

くわしくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

### 3 デバイスリストから機種名(CAX-BT10)を選択する



スマートフォンなどの接続機器が本機を認識するとBluetooth設定画面のデバイスリストに本機の型名[CAX-BT10]が表示されます。**[CAX-BT10]**を選択してください。  
 ・PINコード(認証コード)の入力を要求された場合は「0000」を入力してください。

本機と接続機器の接続が完了し、通信可能な状態になると、本機のBOOST/LINKボタンが5秒間隔で青く点滅します。

・一度ペアリングを行えば、次に使用する際に再度ペアリングする必要はありませんが、接続機器によってBluetoothの接続操作が必要な場合があります。  
 ・ここまでの操作で通信可能な状態になる機器と、さらにBluetoothの接続操作が必要になる機器があります。

くわしくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

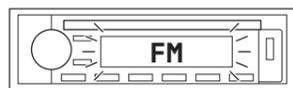
#### 本機の最大ペアリング台数について

- ・本機は複数の機器(最大4台)とペアリングができます。
- ・2台目以降をペアリングする場合は、それまで使用していた機器のBluetooth設定をOFFにしてから1台目と同様の操作を行うか、BOOST/LINKボタンを約3秒間押し、ペアリングモード(BOOST/LINKランプが青と赤の点滅)にしてペアリングしてください。
- ・5台目以降のペアリングを行うと、ペアリング時期の古い順に情報が削除されますので、ご注意ください。

## 使いかた(音楽を聴く)

◆**カーFMラジオに音楽を送信する** 本機の送信周波数とカーFMラジオの受信周波数を合わせ、接続機器(スマートフォン・タブレットなど)で音楽を再生します。

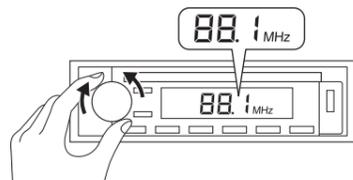
### 1 カーFMラジオの電源をONにする



カーFMラジオを受信できる状態にします。

※急に大きな音で再生されないよう、カーFMラジオの音量を、なるべく小さく設定しておいてください。

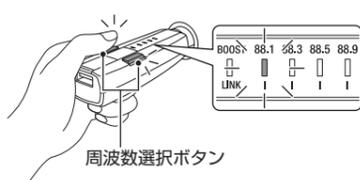
### 2 カーFMラジオの周波数を88.1、88.3、88.5、88.9MHzの中から放送を受信していない周波数を選ぶ。



オートチューニング機能(自動選局)を使用せずに、マニュアル(手動)モードで設定してください。

・別の地域に移動した場合、選んだFM周波数でFM放送を受信してしまうことがあります。その場合は、放送を受信していないFM周波数を選び直してください。  
 ・音声の音途切れやノイズが発生する場合は、影響の少ないFM周波数を選び直してください。

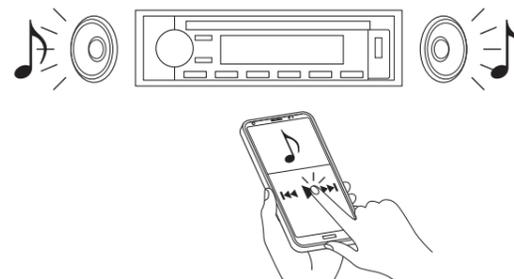
### 3 本機の周波数選択ボタンで、本機の周波数をカーFMラジオと同じ周波数に設定する



周波数選択ボタンを押すと、本機の周波数表示LEDが**88.1、88.3、88.5、88.9MHzの順に移動**します。選んだカーFMラジオの周波数に合わせてください。

※接続機器が再生を開始している場合、大きな音が出る場合があります。カーFMラジオの音量にご注意ください。

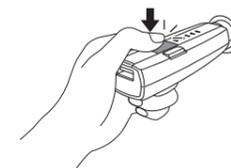
### 4 接続機器で音楽を再生する



ペアリング済みの機器が本機に接続されていることを確認し、接続機器で音楽を再生してください。  
 音楽の再生、一時停止、曲送り、曲戻しなどの操作はスマートフォンなどの接続機器側で行なってください。

※ラジオ側の音量を、普段放送を聴く位置(または数値)より大きく設定すると、通常の放送を受信したときに大きな音が出る場合がありますのでご注意ください。

### ● バスブースト(2段階)で重低音を楽しむ



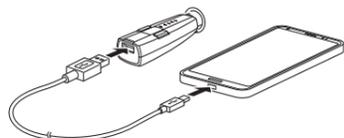
BOOST/LINKボタンを短く押すと、BOOST/LINKランプが点滅しOFF → MID → HI の順で切り替わります。お好みの音質を選択しお楽しみください。

- 短く押した後のランプ点滅(赤)とモード(初期値はOFF)
- ・2回点滅 → MID
  - ・3回点滅 → HI
  - ・1回点滅 → OFF

※ご使用後は、本機をシガーソケットから抜き、安全な場所に保管してください。

## 使いかた(スマートフォンなどを充電する)

本機をシガーソケットに接続し電源をONにします。スマートフォンなど充電対象機器のUSBプラグと本機のUSB電源ポートの形状を確認し、正しい向きで接続してください。



※本機に充電用USBケーブルは付属されていません。接続機器に対応した充電用USBケーブルをご用意ください。

※本機で充電しながら接続機器を使用して音楽を聴く場合、充電用USBケーブルの配置によってFM電波のノイズレベルが変化する場合があります。  
 車内の安全を考慮しケーブルを配置してください。

※本機のUSB電源ポートに、USBハブなどを使用して複数の機器を接続しないでください。

※本機はすべての機器の充電を保証するものではありません。

本機のUSB電源ポートは充電専用です。データの送受信には対応していません。

## 本機の初期化(リセット)

本機を初期化(工場出荷時の状態)したい場合は、BOOST/LINKランプが赤点滅になるまで、BOOST/LINKボタンを約8秒間押し続けてください。

- ・初期化されるのは本機のみです。本機を初期化した場合は再度ペアリングが必要になります。
- ・接続機器側の情報を削除する場合は、接続機器側で操作してください。くわしくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

## ヒューズの交換方法

本機のヒューズが切れた場合は、シガープラグ先端のキャップを回してはずし、市販の管ヒューズ(2A/250V AC φ5mm×20mm)に交換してください。



必ず規定容量のヒューズを使用してください。容量の異なるヒューズを使用すると火災や故障の原因となります。

## 主な仕様

送信周波数	88.1MHz、88.3MHz、88.5MHz、88.9MHz (上記周波数の中から選択)
通信方式	BLUETOOTH標準規格 Ver.4.2+EDR
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
転送コーデック	SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T方式
バスブースト	MID/HI/OFF
USB出力	DC5V/2.4A(最大)
電源電圧	DC12V/24V
サイズ(W×H×D)	約30mm×約22mm×約141mm
質量	約41g

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

## 故障かな?と思ったら

症状	原因	対処方法
電源が入らない。 (LED表示が点灯しない)	車のシガーソケットの電源が入っていない。	エンジンをかけてから、本機をシガーソケットに差し込んでください。
	本機が正しく差し込まれていない。 本機のヒューズが切れている。	本機の差し込みを確認してください。 本書の「ヒューズの交換方法」をご覧ください。または販売店、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
ペアリングできない。	本機と接続機器が離れている。	本機と接続機器を1m以内に近づけて、再度ペアリングをしてください。
音楽が聞こえない。	ペアリング・接続がされていない。	本機と接続機器のペアリング・接続を確認してください。
	本機とカーFMラジオの周波数が異なる。	本機とカーFMラジオの周波数を合わせてください。
音が途切れる、ノイズ(雑音)が出る。 (Bluetooth接続)	本機と接続機器の間に電波を遮るものがある。	スマートフォンなどの接続機器は、カバンや衣服のポケットから出した状態でお使いください。
	接続機器またはカーFMラジオの音量が低い。	接続機器の音量を上げてから、カーFMラジオの音量で調節してください。(普段ラジオ放送を聴く場合との音量差にご注意ください。)
充電できない。	充電用USBケーブルが正しく接続されていない。	充電用USBケーブルのコネクタを確実に差し込んでください。